

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<PPP事業部>

<ファミリープール>

今年も7月1日開園に向け営業期間中のアルバイトスタッフの募集を5月20日より開始しました。深刻な人手不足の状況の中ではありますが、あらゆる方面からの紹介等の協力を頂きながら、今年度も来園者に安全で安心な環境を提供できるよう努めて参りますので、ご協力を宜しくお願い致します。



<広島市留学生会館> (国際交流・国際協力の拠点)

この4月に入居した留学生たちが会館での生活を始めてから早いものでもう2ヶ月近くが経過します。学業を含めた生活環境に不安が無いが、会館事務室職員が定期的なコミュニケーションを図りながら可能な限りの支援をおこなっています。また、留学という貴重な時間に様々な事を経験してもらう為に、多くの企画事業を計画しています。直近では5月26日(日)に地元である荒神町の町内会大運動会が予定されており、居住者留学生もゲスト参加させていただきます。積極的な地域交流をする事で、友人を作り交流と親睦の輪を広げ、その結果ダイバーシティ(多様性)の推進に繋がる事を願っています。

<広島市中小企業会館>

当館は昭和54年10月に本館施設、昭和55年4月に展示館施設が開設され、既に40年以上が経過し設備を含めたあらゆる箇所での老朽化による不具合が発生しています。その為、日々の巡視点検は重要な業務であり、不安全箇所が発見された場合は広島市へ情報提供を行い、まずは来館者の安全を確保する事を目的とした応急処置を実施しています。引き続き施設における異常・変化に留意し、気付きをもった運営管理に努めてまいります。

<SP事業部>

今回、設營業務のご用命を頂いた「第25回オオノ2024わくわくセール」のご案内です。

6/14(金) 株オオノ本社(広島市中区南竹屋町8-1)で開催され、最新の作業工具、電動工具の展示、実演があり、動作確認も出来る良い機会です。タイムセール、限定品、特価品も多数用意されています。店舗での開催は当日限りですが、6/28(金)まではセール期間ですので、興味のある方は是非この機会に購入されるようお勧めします。

(お問い合わせ: SP事業部 三澤 082-263-0013)

<クレンリネス事業部>

先日、1人現場のオフィスビルで勤務するスタッフさんから嬉しい報告がありました。お客様から感謝の手紙を頂きましたという報告でした。いつも笑顔で丁寧な仕事をされるスタッフさんで、日頃の働きぶりを見られてわざわざお手紙を下さったのでしょ。私たちの仕事は普段目立つことはありませんが、こうして日々の仕事ぶりを見て評価して下さる方もいらっしゃいます。5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)の徹底を積み重ねて一人でも多くのスタッフが良い評価を頂けるよう頑張りましょう。



<FM事業部>

当事業部では、建物の設備管理以外に、各種修繕工事やマンション管理業にも力を入れ取り組んでいます。マンション管理においては、当社が管理している分譲マンションの入居者の方々に、最適で安心できる生活環境を提供し、かつ資産価値の向上を目的とした提案をすることは、管理会社の重要な役割です。建築分野における資産価値向上の具体的なポイントを5つ上げると、①大規模地震に備えての耐震改修 ②LED導入などの省エネ改修 ③高齢化への対策としてバリアフリー改修 ④安全性を重視した防犯性能の改善 ⑤グレードアップを意識した意匠性の向上となります。特に年数の経過している建物は、この5項目が課題となりますので、積立金と相談し緊急性のあるも

のから計画的に整備を進めていくことが必要です。

<セキュリティ事業部>

先日、病院現場において警備員が来院者に誤った情報提供をしてしまい、お客様からクレームを頂く事案があり、またお客様がクレームを述べている際、周りの他の警備員から「悪気があって間違えたのではない」と言い訳があり不愉快であったとお叱りを頂きました。お客様へのご案内は、正確な情報に基づいた案内を徹底するとともに、お客様からクレームを頂いた際には、当人はもちろん周りのスタッフもまずはお客様に誠心誠意謝罪し、言い訳や責任転嫁と受け取られるような発言をしないよう注意して対応してください。

<東京支店>

当社が受託している東京大学医学部附属病院外来・中央診療棟清掃の業務について、この4月から新しい3年間の契約をスタートしました。オオケンが引き続き業務を担うことについて病院関係者、特に医療現場に近い方から「清掃さんが変わらなくてよかった」というお言葉を多く頂きました。これはひとえに現場所長以下の社員の皆さんの日頃の業務に対するものであり、直接ではないにしろ契約更新できたことの後押しになっていたと感じます。オオケンの仕事は現場の社員の方々あってこそだと、改めて感じた年度初めでした。

<経営管理部>

本社の人事異動をお知らせします。5月11日付でFM事業部の沼田次長が副部長に、三宅課長が次長に、岡田係長が課長補佐に、クレンリネス事業部の鍵本副部長が部長に、小玉課長が次長に、佐々木係長が課長補佐に、重弘係長が課長補佐に、檜垣主任が係長に、時本社員が主任に、セキュリティ事業部の池田次長が副部長に、宮木参与が課長に、松浦主任が係長に、SP事業部の林主任が係長に、PPP事業部の木下係長が課長補佐に、経営管理部の川本次長が副部長に、重光係長が課長補佐に、宮本係長が課長補佐に、それぞれ新たなポストに就きました。

<安全衛生委員会>



7月より全国安全週間が始まります。6月はその準備期間となるため安全週間の周知を1か月早め、安全に関する啓発を行いますので積極的な参加をお願いします。

今年度労災保険料率が6/1000に悪化し、さらに来年度も悪化する見通しです。また、令和4年から今年にかけて、休業1か月を超える労働災害が3年連続で発生するなど、労災保険料率を悪化させる要因が続いています。全国安全週間を迎えるにあたり、負の連鎖を止めるためにも各事業所において、作業手順書の見直しや危険個所の洗い出しなど安全対策をお願いします。ご安全に！！

<磨種(とぎくさ)>

青天の霹靂という言葉があります。知らずも筆者は令和6年春に旭日双光章受章の栄に浴し、薫風香る五月某日皇居にて天皇陛下の拝謁の栄誉を賜ることとなり、正に青天の霹靂を経験することとなりました。

今を去ること22年前、一本の電話がありました。当時、54歳の中小企業経営者に13歳年上の先輩からのお呼び出し。何かと興味津々でお伺いしたところ、「事情があって広島県スケート連盟・アイスホッケー連盟会長職を数年間で良いので請けて貰えないか。数年後には後継者の息子がバトンを受け取るので是非にお願いします」とのこと。何故自分が指名されるのかと聞くと県体協関係者からの推薦の由。義を見てせざるは勇なきなりとばかり蛮勇を振るってお請けした経緯がありましたが、先輩は数年後急逝され、お約束の後継者へのバトンタッチは叶わず、気が付けば20年余が経過した次第です。人間万事塞翁が馬という言葉そのもので、今回の叙勲となりました。

叙勲受章が公表され、ロータリークラブにて自祝報告をしました。その際、同席した旧友に「ただ私は子供たちがスケートやアイスホッケーを通じて健やかに育ってくれればいいと思ってやってきただけで、大したことをやったわけではない」と伝えたところ、『とんでもない。自らの活動に誇りを持って』と喝破されました。正にこの喝破も青天の霹靂であった訳です。

叙勲を受けるには何十年も社会の役に立つことをやってきており、罪などの間違ったことをしていない、正に惟神の正道を踏み外さぬように過ごしてこれたお陰なのだと自らに言い聞かせることが出来た旧友の喝破に感謝するとともに、このために多くの助力を頂いた方々への感謝の意を改めて強く持つことが出来ましたことに深く御礼申し上げます。これからも当たり前前の事をビックリするくらいチャンとやるのだと自分に言い聞かせました。